

令和7年度大原市民センター運営協議会（2回目）

日時 令和8年3月17日（火）午前10時00分～

場所 大原市民センター 1階中会議室

次 第

1 開 会

2 挨拶

3 議長選出

4 議 題

(1) 令和7年度大原市民センター事業の実施状況について

(2) 令和8年度大原市民センター運営方針等について

(3) その他

5 その他

6 閉 会

令和7年度

大原市民センター運営協議会委員

No.	所属団体	役職	氏名	備考
1			熊谷幸次	議長
2			小山恵義	
3			金野信代	
4			千葉邦弘	
5			小島誉洋	

大原市民センター職員

No.	職名	氏名	備考
1	所長	熊谷 淳	R5.4.1
2	主査	千葉 よしえ	R7.4.1

令和7年度大原市民センター事業の実施状況について

(実績報告)

教育行政の目標

「学びの風土を礎に心豊かにたくましく郷土の誇りを未来につなぐ一関の人づくり」

社会教育行政の目標

「ともに学びまちと地域をつくるひとづくり」

市民センターの目標

「心豊かな人生と文化の香りする住みよい地域づくり」

1. 基本方針

一関市教育振興基本計画後期事業計画（令和3年度～令和7年度）及び令和6年度一関市教育委員会教育行政方針を踏まえ、大原市民センターが一人ひとりの多様で個性のある自己実現を支援するため、生涯の各時期において主体的に学習できるよう、より質の高い学習機会を創出するとともに、地域課題の解決と地域の教育力向上を目指し、学校、家庭、地域が連携した学びと地域づくりの推進により、地域の活力を創造していく。

2. 社会教育現代的課題共通テーマ

男女共同参画の推進

3. 事業実績

(1) 生涯学習の推進 【SDGs目標：4, 17】

●推進体制の充実



事業名	ねらい	対象	時期	内容
市民センター運営協議会	市民センターの運営、事業に適切、効果的に反映させる。	市民センター運営協議会委員	年2回開催 7月24日 3月17日	・市民センターにおける各種事業の企画・実施について協議
学級及び講座開催調整会議	歴史専門講座、市民センター各種事業等の内容検討と調整を図る。	学識経験者	随時実施	・情報交換と事業調整
大原自治公民館等連合会研修会	自治会等の運営や活動の情報交換と地域づくりを研修する。	自治会長	11月9日	・研修会等の開催 陸前高田市視察
大原地区新年交賀会	年頭に集い、抱負や地域振興について情報交換と交流親睦を通じて一体感の醸成を図る。	大原地区	1月10日	・新年交賀会開催支援 ※地域協働体主催、自公連後援による開催

● 学習の普及奨励

○ 学習情報の提供

事業名	ねらい	対象	時期	内容
市民センターだより 砂鉄川の発行	市民センター事業の周知と情報提供等により地域の活性化を図る。	全戸	毎月	・講座、行事等の情報提供及び成果の報告や各種団体の情報提供等
学級講座・事業の周知等	各種行事等を周知することで日程調整等を円滑にし、生涯学習活動の普及奨励を行う。	全戸	随時	・年間の生涯学習情報を市民センターだよりの活用 成人講座（歌って健康づくり）、シニア講座（健康マージャン教室）のポスターを作成、館内で周知

(2) 社会教育の推進 [SDGs目標：4, 11]

● 推進体制の充実

○ 組織の連携強化



事業名	ねらい	対象	時期	内容
市民センター所長会議	各市民センター所長による連絡会議を開催し、市民センターの運営及び事業計画について協議、検討する。	各市民センター関係職員等	全市 3月9日 地域 全11回	・事業運営全般についての意見交換等 ※なお、大東地域内の市民センター所長会議を任意で毎月開催している。
市民センター担当職員会議	大東地域内の市民センター職員による連絡調整会議を開催する。市民センター事業等について協議検討する。	各市民センター関係職員等	随時 全5回	・支所地域振興課の担当、市民センターの担当職員によるセンター事業等の連絡調整

● 社会教育の充実

○ 地域の特性を生かした社会教育の充実

事業名	ねらい	対象	時期	内容
教育振興運動	関係機関団体と連携し、地域ぐるみで青少年の健全育成を図る。	地区	随時	・男女共同参画事業及び世代間交流事業の開催 ・家庭教育学級の開催
室蓬カレッジ (成人講座)	大東地域内の各市民センターが共通認識を持ち、その地域の特性を活かした事業を展開する。	一般成人	6~10月	・歴史専門講座（大原） ・郷土史講座（猿沢） ・現代文学講座（渋民）
協働のまちづくり	大原地区の特色を生かしたまちづくりの推進を図る。	地区	随時	・地域協働体が主体となり多くの地区住民が参加するまちづくりへの支援 ・関係課及び市民活動センターとの連携調整 ・地域協働体の運営等に係る助言及び育成支援

男女共同参画講演会 (大東地域6市民センター共催事業) ※7年度社会教育現代的課題共通テーマ事業	社会の変化に応じて必要な現代的課題テーマに沿った取組を実施する。 7年度テーマ 男女共同参画の推進 「誰もが個性を尊重し能力を認め合う多様性への理解の促進」	大東地域内 住民	9月1日	・男女共同参画講演会 演題：ひとりひとりが幸せなまちづくり～だれもがどれも選べる社会に～ 参加者 67名
--------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------	-------------	------	------------------------------------------------------------

● 生涯の各時期における社会教育の充実

○ 少年教育の充実

事業名	ねらい	対象	時期	内容
学びの土曜塾(大東地域6市民センター共催事業) 大東キッズ(主催:大東地域教育振興運動推進委員会)	学校教育だけではできない地域社会との関わりや実体験を通し、自学自習や生涯学習の基本的態度を身につけさせる。	大東地域内 小学校児童	夏休み 冬休み	・学びの機会の創出 ・学びの土曜塾 夏休み編 7月30日 参加者 22名 (うち大原 8名) 冬休み編 1月8日 参加者 28名 (うち大原 10名) ・大東キッズ サマーキャンプ編 8月5～6日 参加者 45名 (うち大原 12名) 冬休み編 1月13日 参加者 43名 (うち大原 14名)

○ 青少年の健全育成

事業名	ねらい	対象	時期	内容
大原だるま祭り開催の支援	若者の手作りによる伝統行事を継承し、社会の一員としての意識向上と郷土愛を育成する。	青少年	8月15日	・大原だるま祭り実行委員会の支援 ・だるま御輿の製作、祭りの実施 ・令和2年度旧大原中学校卒業生
大原水かけ祭り開催の支援	伝統行事の水かけ祭りを彩る「太鼓・山車・御輿」の練習を重ね、当日の祭りを盛り立てるとともに郷土愛の醸成を図る。	小・中学生	2月11日	・大原小学校 獅山清流囃子山車 ・大東中学校 出陣太鼓山車 御神輿立志若衆

○ 成人教育の充実

事業名	ねらい	対象	時期	内容
「室蓬カレッジ」 歴史専門講座	歴史専門講座を開設し、郷土の歴史文化の理解を深め、地域のよさを再発見する。	一般成人	全5回 6月19日 7月17日 8月21日 9月18日	・講義(座学)3回、移動研修2回 ・受講申込 31名 ・協力:仙台市博物館、奥州市埋蔵文化財調査センター、えさし郷土

			10月9日	文化館、芦東山記念館 ほか
ウォーキング講座	ウォーキングで健康と体力の維持を図る。	一般成人	全5回 5月20日 6月17日 7月15日 9月16日 10月21日	・大原地域内（3回）、大原地域以外（2回）でウォーキングを実施 受講申込 17名（延べ60名）
軽体操教室	軽体操で健康と体力の維持を図る。	一般成人	随 時	
ニュースポーツ講座	ニュースポーツで健康と体力の維持を図る。	一般成人	7月15日	・ポッチャ 受講生9名
女性講座	女性達がいきいきと活動するきっかけを作る。	一般成人	1月20日 3月3日	・歌って健康づくり 受講申込 14名（延べ27名）
健康講演会	日常生活を振り返り健康で安心な毎日を過ごす。	一般成人	10月17日	・歯科衛生士講演会（主催：北部健康推進室、大原市民センター共催） オーラルフレイル予防についての講演 参加者 30名
その他	学習ニーズを把握したうえで協議検討し、適宜各種講座を開設する。	一般成人	随 時	・各種講座の開催、エビネ・山野草展の開催支援等 第34回エビネ・山野草展（主催：岩手エビネ愛好会。大原市民センター共催） 5月10～11日 来場者：延べ約600名

○ 高齢者教育の充実

事業名	ねらい	対象	時期	内容
こはぎ学級	高齢者が毎日を楽しく生き生きと暮らすため、健康管理等、様々の学びと語らいや相互理解を深める。 ※昭和48年創設	会員	毎月	・高齢者学級（シニア女性学級）の活動支援 音楽療法（歌唱）、移動研修、軽スポーツ等

● 社会教育関係団体の育成

○ 自主的団体活動の育成支援、学習の場の提供、団体活動研修会の開催

事業名	ねらい	対象	時期	内容
各種団体の育成支援	自主活動への助言や自立を促進する。	各種団体	年間	・学習活動の場の提供 ・団体の自立支援 ・活動環境の整備
社会教育関係団体登録制度	市民センターの利用拡大と社会教育団体の学習活動を支援する。	各種団体	随 時	・受付登録事務 新規登録、廃止は随時受付。更新は3年に1回。5年度に実施。次回更新登録は8年度 6～8年度登録団体数

				6年度更新 18 団体 6年度新規 1 団体 7年度登録数 19 団体 ・団体登録の支援
--	--	--	--	-------------------------------------------------------

● 社会教育施設の整備

○ 施設の維持管理と整備

事業名	ねらい	対象	時期	内容
施設の維持管理と整備	老朽化している施設の維持修繕により施設の長期活用を図る。 ※大原市民センター及び関連施設（大東勤労者体育センター、大原体育館、春日グラウンド、春日テニスコート、内野体育館）	施設全般	年間	<ul style="list-style-type: none"> ・市の施設整備計画等による改修及び修繕 ・安全で快適な施設維持（大原市民センター） ・非常用照明設備改修 ・防火シャッター蓄電池交換 （大東勤労者体育センター） ・バスケットゴール修繕 ・自動ドア修繕



(3) 家庭教育の振興 【SDGs 目標：4, 11】

● 子育て意識を高める学習機会の提供充実

事業名	ねらい	対象	時期	内容
家庭教育学級 (保育園対象)	家庭教育の重要性を理解し、子どもの成長段階に応じた親の望ましいあり方を学ぶ。	保育園、園児とその保護者等	6月21日	<ul style="list-style-type: none"> ・親子ふれあい遊び（主催：市民センター、大原保育園保護者会） 講師：大東町レクリエーション協会 内容：レクリエーション 参加者：大原保育園園児 25 名、保護者 32 名、職員 6 名
家庭教育学級 (小学校対象)	保護者や教員が地域活動などの実践者の講話を聴き、家庭・学校の役割を認識し、児童生徒の健全な育成に向ける。	小学校児童、保護者、教員、地域住民等	11月7日	<ul style="list-style-type: none"> ・地域交流講演会（主催：大原まちづくりの会。大原市民センター、大原小学、大原小学校 PTA 共催事業） 演題：「学び」と「笑い」でつむぐ地域の輪 講師：落語家 七代目三遊亭円楽、できたくん 参加者：大原小学校児童、保護者、教員約 160 名、地域住民 14 名



(4) 芸術文化の振興 [SDGs目標: 4, 11]

● 芸術文化事業の充実

事業名	ねらい	対象	時期	内容
大原地区文化祭	創作活動の成果の発表と社会教育・生涯学習活動等の普及推進を図る。	地区	11月1～2日	<ul style="list-style-type: none"> 地区住民の創作作品の展示等 地区住民の交流の場 特別企画展：市指定有形文化財「馬一字額」の公開 出展者数：22団体、3自治会、個人3名(計約300名) 出展数：858点 来場者：延べ約350名
芸術文化ロビー展	地元を中心に活動を行っている団体・個人の作品を、大原市民センターロビー等において開催、広く住民に観賞していただく。	利用者	随時	<ul style="list-style-type: none"> 写真、絵画、手芸、書道、絵手紙、山野草等の展示 各種事業等の紹介
大東芸術文化協会大原支部「芸能発表会」	地域の伝統芸能や舞踊等を中心に、日頃の活動を発表する。	一般成人	6月23日	<ul style="list-style-type: none"> 芸能チャリティー発表会(後援事業)



(5) スポーツ・レクリエーションの推進 [SDGs目標: 3, 11]

● 生涯スポーツ推進体制の確立

○ スポーツ活動推進体制の整備充実

事業名	ねらい	対象	時期	内容
大原体育協会活動の支援	大原体育協会の各種行事、活動を支援する。	大原体育協会	年間	<ul style="list-style-type: none"> 総会及び理事会への出席 各種スポーツ行事の共催
各種スポーツ団体、サークルの活動の支援	ゲートボール、グラウンドゴルフ、ヨガ、ビリヤード、卓球、バドミントン、テニス、スポーツウエルネス吹矢、小学校スポーツ少年団、中学校スポーツクラブ、その他	一般成人 青少年	年間	<ul style="list-style-type: none"> 団体育成及び活動支援等
一関市長杯シルバービリヤード交流大会	ビリヤードを通し、生涯スポーツ振興のため広域的な親睦を図りながら地域活性化及び健康体力づくりを推進する。	一般成人	6月25日	<ul style="list-style-type: none"> 通算22回目の交流大会 大東ビリヤード同好会主催(市共催事業) 市外チームの参加あり(花巻市ほか)

大原市民センター所管施設の年度別利用実績

施設名	項目	年度区分						
		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
大原市民センター	人数	14,675	6,242	8,882	8,323	10,260	11,148	10,891
	件数	604	404	425	442	477	706	680
	日数	277	201	220	234	240	251	262
大東老人福祉センター	人数	4,585	2,286	2,606	3,588	3,994		
	件数	351	255	299	326	326		
	日数	206	180	205	222	217		
大原体育館	人数	4,818	5,147	4,272	4,352	4,671	5,093	2,735
	件数	310	399	351	339	319	295	188
	日数	197	237	229	217	205	212	151
内野体育館	人数	82	93	44	23	62	578	120
	件数	20	11	6	5	5	21	13
	日数	19	10	6	5	5	21	13
大東勤労者体育センター	人数	13,267	9,253	10,335	6,157	7,215	7,150	6,282
	件数	809	805	881	634	675	579	537
	日数	346	325	353	275	297	275	270
春日グラウンド	人数	2,236	1,378	1,433	1,448	2,452	1,864	778
	件数	81	92	75	83	94	87	36
	日数	77	80	70	74	89	79	33
春日公園 テニスコート	人数	179	187	176	99	425	159	153
	件数	43	41	36	20	57	33	30
	日数	37	27	25	20	49	33	29
合計	人数	26,575	15,333	17,413	17,833	21,864	18,842	14,677
	件数	1,409	1,202	1,192	1,215	1,278	1,142	947
	日数	813	735	755	772	805	596	488

※当該年度の集計は、2月末での実績となります。

(参考 上記施設の分類別集計)

施設名	項目	年度区分						
		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
市民センター (市民、老福)	人数	19,260	8,528	11,488	11,911	14,254	11,148	10,891
	件数	955	659	724	768	803	706	680
	日数	483	381	425	456	457	251	262
附属施設 (大原、内野)	人数	4,900	5,240	4,316	4,375	4,733	5,671	2,855
	件数	330	410	357	344	324	316	201
	日数	216	247	235	222	210	233	164
スポーツ施設 (春日、勤体)	人数	15,682	10,818	11,944	7,704	10,092	9,173	7,213
	件数	933	938	992	737	826	699	603
	日数	460	432	448	369	435	387	332
体育・附属施設 (市民C以外)	人数	20,582	16,058	16,260	12,079	14,825	14,844	10,068
	件数	1,263	1,348	1,349	1,081	1,150	1,015	804
	日数	676	679	683	591	645	620	496

令和 8 年度大原市民センター運営方針及び事業計画（案）

教育行政の目標

「郷土を愛し自ら学び未来を拓く一関のひとづくり」

社会教育行政の目標

「ともに学び、まちと地域をつくるひとづくり」

市民センターの目標

「心豊かな人生と文化の香りする住みよい地域づくり」

1. 基本方針

第 3 期一関市教育振興基本画（令和 8 年度～令和 17 年度）及び令和 8 年度一関市教育委員会教育行政方針を踏まえ、大原市民センターでは、一人ひとりの多様で個性のある自己実現を支援するため、生涯の各時期において、主体的に学習できるよう、より質の高い学習機会を創出するとともに、地域課題の解決と地域の教育力向上を目指す。

また、学校、家庭、地域が連携して学びと地域づくりを推進することにより、地域の活力を創造する。

2. 社会教育現代的課題共通テーマ（令和 8 年度）

「郷土愛の醸成による次世代の人材育成」

3. 事業計画



(1) 生涯学習の推進 【SDGs 目標：4, 17】

●推進体制の充実

事業名	ねらい	対象	時期	内容
市民センター運営協議会	市民センターの運営、事業に適切、効果的に反映させる。	市民センター運営協議会委員	年 2 回程度	・市民センターにおける各種事業の企画・実施について協議
学級及び講座開催調整会議	歴史専門講座、市民センター各種事業等の内容検討と調整を図る。	学識経験者	随時	・情報交換と事業調整
大原自治公民館等連合会研修会	自治会等の運営や活動の情報交換と地域づくりを研修する。	自治会長	11 月	・研修会等の開催
大原地区新年交賀会	年頭に集い、抱負や地域振興について情報交換と交流親睦を通じて一体感の醸成を図る。	大原地区	1 月初旬	・新年交賀会の開催支援（主催：地域協働体、後援：大原自公連）

● 学習の普及奨励

○ 学習情報の提供

事業名	ねらい	対象	時期	内容
市民センターだより 砂鉄川の発行	市民センター事業の周知と情報提供等により地域の活性化を図る。	全戸	毎月	・講座、行事等の情報提供及び成果の報告や各種団体の情報提供等
学級講座・事業の周知等	各種行事等を周知することで日程調整等を円滑にし、生涯学習活動の普及奨励を行う。	全戸	随時	・年間の生涯学習情報を市民センターだよりの活用等

(2) 社会教育の推進 [SDGs目標：4, 11]

● 推進体制の充実

○ 組織の連携強化



事業名	ねらい	対象	時期	内容
市民センター所長会議	各市民センター所長による連絡会議を開催し、市民センターの運営及び事業計画について協議、検討する。	各市民センター関係職員等	随時	・事業運営全般についての意見交換 ※なお、大東地域内の市民センター所長会議を任意で毎月開催している。
市民センター担当職員会議	大東地域内の市民センター職員による連絡調整会議を開催する。市民センター事業等について協議検討する。	各市民センター関係職員等	随時	・支所地域振興課の担当、市民センターの担当職員によるセンター事業等の連絡調整

● 社会教育の充実

○ 地域の特性を生かした社会教育の充実

事業名	ねらい	対象	時期	内容
教育振興運動	関係機関団体と連携し、地域ぐるみで青少年の健全育成を図る。	地区	随時	・男女共同参画事業及び世代間交流事業の開催 ・家庭教育学級の開催
室蓬カレッジ	大東地域内の各市民センターが共通認識を持ち、その地域の特性を活かした事業を展開する。	一般成人	6～10月 全5回	・歴史専門講座（大原） ・郷土史講座（猿沢） ・現代文学講座（渋民）
協働のまちづくり	大原地区の特色を生かしたまちづくりの推進を図る。	地区	年間	・地域協働体が主体となり多くの地区住民が参加するまちづくりへの支援 ・関係課及び市民活動センターとの連携 ・地域協働体の運営等に係る助言及び育成支援 ・チーム会議への出席 ・地域づくり計画策定に係る助言等

● 生涯の各時期における社会教育の充実

○ 少年教育の充実

事業名	ねらい	対象	時期	内容
学びの土曜塾(大東地域6市民センター共催事業) 大東キッズ(主催:大東地域教育振興運動推進委員会)	学校教育だけではできない地域社会との関わりや実体験を通し、自学自習や生涯学習の基本的態度を身につけさせる。	大東地域内 小学校児童	夏休み 冬休み	・学びの機会の創出 ・キャンプ(県立野外活動センター)

○ 青少年の健全育成

事業名	ねらい	対象	時期	内容
大原だるま祭り開催の支援	若者の手作りによる伝統行事を継承し、社会の一員としての意識向上と郷土愛を育成する。	青少年	8月15日	・大原だるま祭り実行委員会の支援 ・だるま御輿の製作、祭りの実施
大原水かけ祭り開催の支援	伝統行事の水かけ祭りを彩る「太鼓・山車・御輿」の練習を重ね、当日の祭りを盛り立てるとともに郷土愛の醸成を図る。	小・中学生	2月11日	・大原小学校 獅山清流囃子山車 ・大東中学校 出陣太鼓山車 御神輿立志若衆

○ 成人教育の充実

事業名	ねらい	対象	時期	内容
「室蓬カレッジ」歴史専門講座	歴史専門講座を開設し、郷土の歴史文化の理解を深め、地域のよさを再発見する。	一般成人	6～10月 全5回	・講演会及び移動研修
ウォーキング講座	ウォーキングで健康と体力の維持を図る。	一般成人	全6回	・大原地域内などでウォーキングを実施
軽体操教室	軽体操で健康と体力の維持を図る。	一般成人	随時	
ニュースポーツ講座	ニュースポーツで健康と体力の維持を図る。	一般成人	随時	
女性講座	女性達がいきいきと活動するきっかけを作る。	一般成人	随時	
健康講演会	日常生活を振り返り健康で安心な毎日を過ごす。	一般成人	随時	
その他	学習ニーズを把握したうえで協議検討し、適宜各種講座を開設する。	一般成人	随時	・各種講座の開催、エビネ・山野草展の開催支援等

○ 高齢者教育の充実

事業名	ねらい	対象	時期	内容
こはぎ学級	高齢者が毎日を楽しく生き生きと暮らすため、健康管理等、様々の学びと語らいや相互理解を深める。 ※昭和48年創設	会員	毎月	・高齢者学級(シニア女性学級)の活動支援 音楽療法(歌唱)、移動研修、軽スポーツ等

● 社会教育関係団体の育成

○ 自主的団体活動の育成支援、学習の場の提供、団体活動研修会の開催

事業名	ねらい	対象	時期	内容
各種団体の育成支援	自主活動への助言や自立を促進する。	各種団体	年間	<ul style="list-style-type: none"> ・学習活動の場の提供 ・団体の自立支援 ・活動環境の整備
社会教育関係団体登録制度	市民センターの利用拡大と社会教育団体の学習活動を支援する。	各種団体	随時	<ul style="list-style-type: none"> ・受付登録事務 新規登録、廃止は随時受付。更新は3年に1回。次回更新手続き、8年度 ・団体登録の支援

● 社会教育施設の整備

○ 施設の維持管理と整備

事業名	ねらい	対象	時期	内容
施設の維持管理と整備	<p>老朽化している施設の維持修繕により施設の長期活用を図る。</p> <p>※大原市民センター及び関連施設（大東勤労者体育センター、大原体育館、春日グラウンド、春日テニスコート、内野体育館）</p>	施設全般	年間	<ul style="list-style-type: none"> ・市の施設整備計画等による改修及び修繕 ※暖房用ボイラー更新の予定あり ・安全で快適な施設維持

(3) 家庭教育の振興 【SDGs目標：4, 11】

● 子育て意識を高める学習機会の提供充実



事業名	ねらい	対象	時期	内容
家庭教育学級 (保育園対象)	家庭教育の重要性を理解し、子どもの成長段階に応じた親の望ましいあり方を学ぶ。	保育園、園児とその保護者等	未定	<ul style="list-style-type: none"> ・講演会等の開催（保育園及び同保護者会との連携事業）
家庭教育学級 (小学校対象)	保護者や教員が地域活動などの実践者の講話を聴き、家庭・学校の役割を認識し、児童生徒の健全な育成に向ける。	小学校児童、保護者、教員、地域住民等	未定	<ul style="list-style-type: none"> ・講演会等の開催（小学校及びPTAとの連携事業）



(4) 芸術文化の振興 【SDGs目標：4, 11】

● 芸術文化事業の充実

事業名	ねらい	対象	時期	内容
大原地区文化祭	創作活動の成果の発表と社会教育・生涯学習活動等の普及推進を図る。	地区	10月31日 ～ 11月1日	・地区住民の創作作品の展示等 ・地区住民の交流の場
芸術文化ロビー展	地元を中心に活動を行っている団体・個人の作品を、大原市民センターロビー等において開催、広く住民に観賞していただく。	利用者	随時	・写真、絵画、手芸、書道、絵手紙、山野草等の展示 ・各種事業等の紹介
大東芸術文化協会大原支部「芸能発表会」	地域の伝統芸能や舞踊等を中心に、日頃の活動を発表する。	一般成人	未定	・芸能チャリティー発表会（後援事業）



(5) スポーツ・レクリエーションの推進 【SDGs目標：3, 11】

● 生涯スポーツ推進体制の確立

○ スポーツ活動推進体制の整備充実

事業名	ねらい	対象	時期	内容
大原体育協会活動の支援	大原体育協会の各種行事、活動を支援する。	大原体育協会	年間	・総会及び役員会 ・各種スポーツ行事の開催等
各種スポーツ団体、サークルの活動の支援	ゲートボール、グラウンドゴルフ、ヨガ、ビリヤード、卓球、バドミントン、テニス、スポーツウエルネス吹矢、小学校スポーツ少年団、中学校スポーツクラブ、その他	一般成人 青少年	年間	・団体育成及び活動支援等
一関市長杯シルバービリヤード交流大会	ビリヤードを通し、生涯スポーツ振興のため広域的な親睦を図りながら地域活性化及び健康体力づくりを推進する。	一般成人	年1回	・大東ビリヤード同好会主催（共催事業）

社会教育の必要課題に対する共通取組について

1 共通取組の背景と目的

令和4年度から、各市民センターで実施している事業（少年教育・青年教育・成人教育・高齢者教育・地域づくり事業など）に、社会変化に対応した現代的課題「住民にとって必要と思われる課題＝必要課題」を市全体で共通して取り組むテーマとして年度毎に設定し、全市民センターで事業を展開しています。

この取組は、社会教育の役割である「個人の要望と社会の要請にこたえる教育」のうち、社会的要請に基づく「必要課題」に対応するものです。

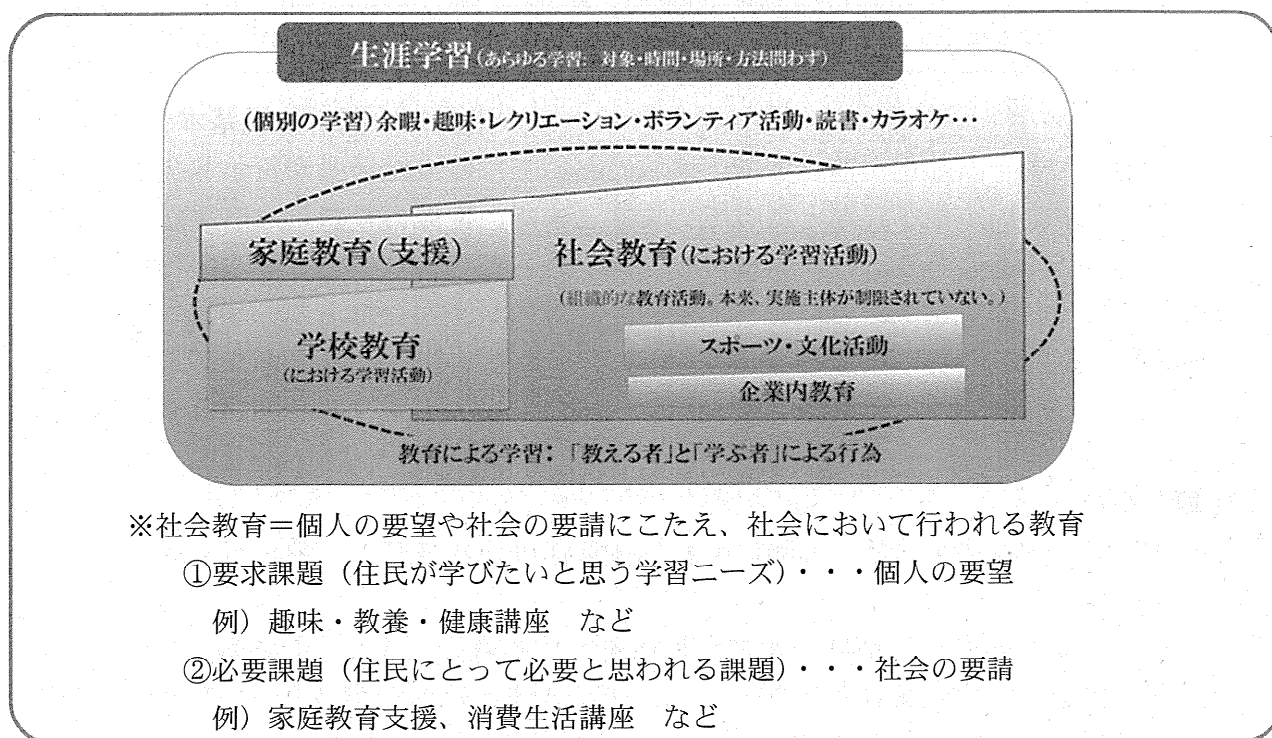
2 各年度のテーマ（実績）

年度	テーマ	内容の方向性
令和4年度	「家庭における児童生徒のインターネット利用のルールづくり」	情報モラル・家庭教育支援
令和5年度	「家庭における児童生徒のインターネットとの上手な付き合い方」	デジタルリテラシー・家庭教育支援
令和6年度	男女共同参画 「誰もが個性を尊重し 能力を認め合う 多様性への理解の促進」	ジェンダー平等・多様性理解
令和7年度	男女共同参画 「誰もが個性を尊重し 能力を認め合う 多様性への理解の促進」	ジェンダー平等・多様性理解

※現代的課題とは

社会の急激な変化に対応し、人間性豊かな生活を営むために、人々が学習する必要のある課題のこと。

平成4年の国の生涯学習審議会答申「今後の社会教育の動向に対応した生涯学習の振興方策について」で提示された用語。具体的には、生命、健康、豊かな人間性、家庭・家族、消費者問題、地域の連帯、まちづくり、交通問題、高齢化社会、男女共同参画社会、科学技術、情報の活用、知的所有権、国際理解、国際貢献・開発援助、人口・食糧、環境、資源・エネルギー等がある。（平成4年当時）



3 令和8年度のテーマ（案）

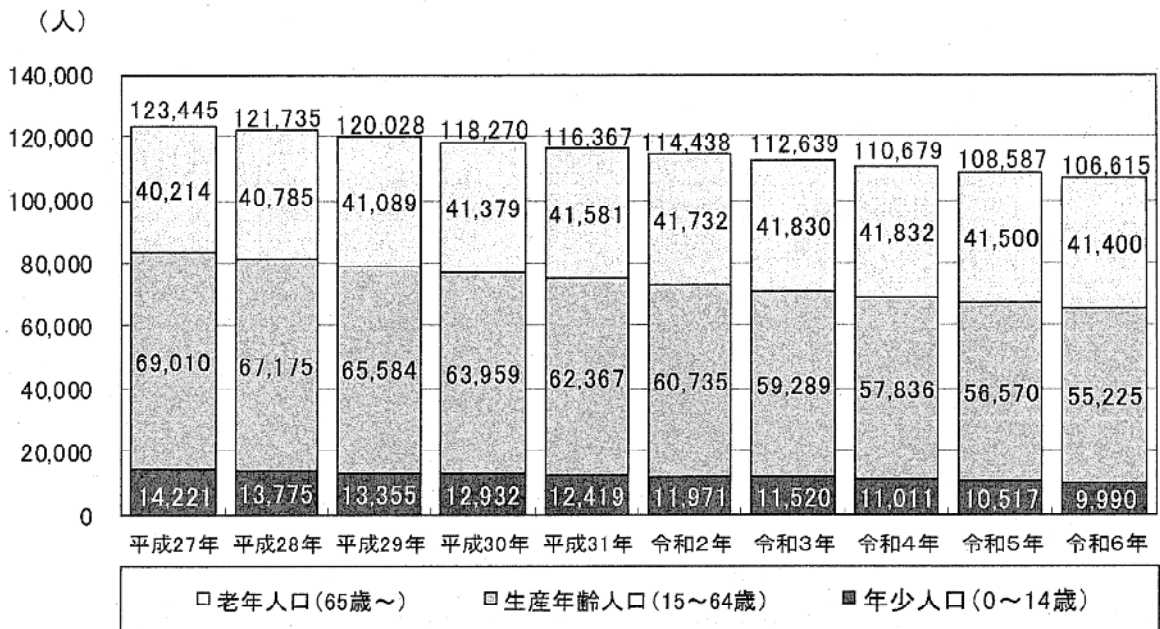
郷土愛の醸成による次世代の人材育成

4 選定理由

- ・ 地域とのつながりが希薄になりつつある現代において、子どもたちの育成は、家庭や学校だけでなく、地域全体で支えることが重要です。
- ・ 地域住民が次世代を育てる意識を持ち、子どもたちを見守る環境を育むことは、持続可能な地域づくりに欠かせません。
- ・ 地域の歴史や文化に触れる機会を通じて、郷土への関心や愛着を育み、次世代の人材育成につなげます。

5 市の現状と課題

- ・ 平成27年以降の年齢3区分別人口推移をみると、老年人口（65歳以上）は令和4年度まで増加したのに対し、生産年齢人口（15～64歳）、年少人口（0～14歳）は令和6年まで減少し続けています。



出典：一関市住民基本台帳

人口減少や少子高齢化が進む中で、地域においては様々な活動が行われていますが、参加者の減少や固定化が課題となっています。また、地域の役員のなり手が少ないため、役員の高齢化も進み、長期間役員を引き受けざるを得ないとの声や事務局や役員の負担が重いとの意見が出るなど、地域の人材育成が課題となっています。若い人が各種活動に参加しやすい環境をつくるとともに、幅広い世代の参画が求められています。

出典：第3次一関市協働推進計画

6 取組の視点

- ・ 地域の歴史・文化・自然・人物に触れる体験活動等を通じて、地域への関心と親しみを育みます。
- ・ 世代間交流を促進し、地域全体で次世代を育てる意識と支え合いを醸成します。
- ・ 地域住民が学びや各種活動に関わることで、地域の教育力が高まり、郷土愛を基盤とした人材育成につながります。

7 市民センター事業としての取組

区分	取組例
少年教育	地域探究講座、地域体験活動（農業・伝統芸能）
青年教育	地域行事参画（祭り、伝統芸能体験）、地域魅力発信プロジェクト
成人教育	地域の魅力再発見講座（歴史・文化・人物など）、地域活動への参加促進
高齢者教育	地域の語り部活動、子どもとの交流（昔遊び体験、地域の昔話語り）
地域づくり事業	ふるさとクイズ、地域マップづくり、世代間交流

8 令和6年度テーマに関する市民センター事業実績（抜粋）

男女共同参画 「誰もが 個性を尊重し 能力を認め合う 多様性への理解の促進」

学級・講座名	テーマ・内容	学習方法
日本語教室	外国人住民への日本語教室	実技
「多様な性についての理解」 講演会	男女共同参画と多様性への理解の促進	講演
男女共同参画事業	みんなの料理教室そば打ち体験	実技・講演
涌津地区教育振興運動推進会 議、研修会	～「はて？」から始まる共同参画…住みやすい地 域のために～	会議、講演
ポッチャの日	ポッチャの体験を通じて相互交流を深める	実技
おそうじ講座	「おそうじを楽しもう」	講習
男女共同参画講演会	「男女共同参画と地域づくり」	講演
男女共同参画 「人と人とのつながりから、 生まれ、育てていく」	重症心身障がい児等への福祉活動の取り組みから	講演
男の料理教室	フレイル予防料理、高血圧料理	実技
韓国語教室	韓国語に触れる	講習
ベトナム語教室	ベトナム語に触れる	講習

【新しい計画（第3期基本計画）】

令和8年度から令和17年度までの10年間を期間とする「第3期一関市教育振興基本計画」の策定が進められており、基本目標を「郷土を愛し自ら学び未来を拓く一関のひとづくり」と定める予定です。

持続可能な開発目標 (SDGs)

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

1 貧困をなくそう 	2 飢餓をゼロに 	3 すべての人に健康と福祉を 	4 質の高い教育をみんなに 	5 ジェンダー平等を実現しよう 	6 安全な水とトイレを世界中に 
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに 	8 働きがいも経済成長も 	9 産業と技術革新の基盤をつくろう 	10 人や国の不平等をなくそう 	11 住み続けられるまちづくりを 	12 つくる責任 つかう責任 
13 気候変動に具体的な対策を 	14 海の豊かさを守ろう 	15 陸の豊かさを守ろう 	16 平和と公正をすべての人に 	17 パートナリシップで目標を達成しよう 	SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS <small>2030年に向けて 世界が合意した 「持続可能な開発目標」です</small>